

幻灯劇場『Waltz for Daddy』

プレスリリース

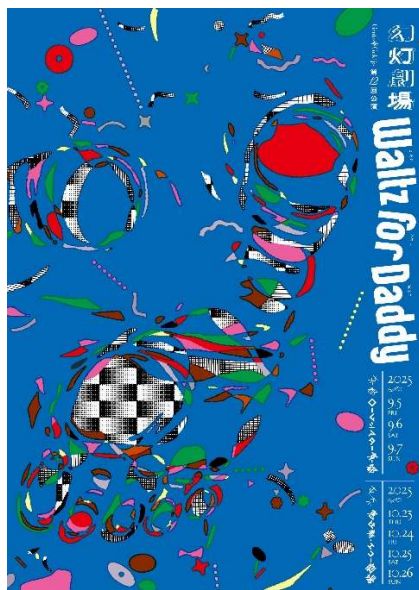
幻灯劇場

2025 年 8 月 20 日

幻灯劇場

京都、東京ツアー公演

『Waltz for Daddy』 上演のお知らせ



企画概要

海外で行方不明になった娘が足跡だけになって帰ってきた。

失踪した人間の残置物を撤去するバイトを始めた名波は、ある日、未来を予知する老人・高月から奇妙な依頼を受ける。

「私は五日後に死ぬ。死ぬ前に遺品整理をしてほしい」

高月の家を訪ねた名波は、意思を持って動く足跡“ミカ”に出会う。彼女は、海外旅行中に行方をくらました高月の娘なのだという。足跡と老人が暮らした家を片付けるうち、ミカの失踪の真相が明らかになっていく――。

詩的でユーモラスな言葉運びと、想像力を刺激する身体表現で注目を集める幻灯劇場の新作は、消えた娘の行方をめぐる全力失踪劇!!

クラシックの名曲から生まれた小説『美しい足跡』を、現代音楽家たちと舞台に立ち上げる。“クラシカル DJ”として既成概念に囚われない快進撃を続ける音楽家・水野蒼生が作曲と演奏を務め、京都公演には曾我大穂(仕立て屋のサーカス)、東京公演には RASEEN が演奏として加わる。

お問い合わせ 幻灯劇場 担当：キシ

TEL：080-6206-5188 Mail：gentogekijo@gmail.com

幻灯劇場『Waltz for Daddy』

プレスリリース

新作『Waltz for Daddy』に寄せて

アントニン・ドヴォルジャークの名曲に宛てて書き下ろした小説『美しい足跡』は、名波（ナナミ）という男が自らの死を予言する老人の生前整理を手伝い、数年前に亡くなった彼の娘の足跡に出会うという物語になりました。

音楽を聴くことで私たちは何百年何千年もの時間を遡り、繋がることができます。それは、足跡を見つめて、そこに立っていた人間の重みや身体の厚みに思いを馳せることに似ているのかもしれないと考えたのです。

この『美しい足跡』という物語を軸に、新しい演劇作品を立ち上げます。音楽から生まれた小説を、舞台上のパフォーマンス作品に立ち上げることは、僕にとっての“舞台芸術にしか出来ないこと”を明らかにしていく道のりでもあります。霧がかり謎めいたその道を歩いていけるのが、今から楽しみです。

藤井颯太郎

『Waltz for Daddy』 公演情報

■京都公演

会場 | ロームシアター京都 ノースホール

(〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町 13)

TEL : 075-771-6051(代表), 075-746-3201(チケットセンター)

アクセス

- ① 京都市営地下鉄東西線「東山」駅下車 1 番出口より徒歩約 10 分
- ② 市バス 32・46 系統「岡崎公園ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車すぐ
- ③ 市バス 5・86 系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車徒歩約 5 分
- ④ 市バス 31・201・202・203・206 系統「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約 5 分

上演日時 |

2025 年

9 月 5 日(金) 19:00

9 月 6 日(土) 13:00／17:00

9 月 7 日(日) 13:00／17:00

※受付開始は開演の 45 分前、開場は 30 分前です。

※未就学児の入場はご遠慮いただいております。

※9 月 6 日(土) 13:00 の回については、託児サービスをご用意いたします。詳細はロームシアター京都 WEB サイトをご確認ください。

出演 |

今井秋菜／城野佑弥／小野桃子／本城祐哉／中尾多福／布目慶太／藤井颯太郎／鳩川七海

幻灯劇場『Waltz for Daddy』

プレスリリース

チケット取り扱い |

・CoRich(当日精算)

<https://ticket.corich.jp/apply/380981/>

・ロームシアター京都(事前精算)

オンラインチケット 24 時間購入可 ※要事前登録(無料)

<https://www.e-get.jp/kyoto/pt/>

ロームシアター京都チケットカウンター

TEL : 075-746-3201

(10:00~19:00/年中無休 ※臨時休館日をのぞく)

京都コンサートホール チケットカウンター

TEL : 075-711-3231

(窓口・電話とも 10:00~17:00/第 1・3 月曜日休館 ※休日の場合は翌日)

・チケットぴあ(事前決済)

<https://w.pia.jp/t/wfd-kyoto/>

Pコード : 535-133

■東京公演

会場 | 恵比寿・エコー劇場

(〒150-0011 東京都渋谷区東 3-18-3)

TEL : 03-5466-1575(公演期間中のみ)

アクセス

JR 恵比寿駅 西口／東京メトロ日比谷線 恵比寿駅 1、2 番出口 より徒歩 5 分

上演日時 |

2025 年

10 月 23 日(木) 19:00

10 月 24 日(金) 19:00

10 月 25 日(土) 13:00／17:00

10 月 26 日(日) 11:00／15:00

※受付開始は開演の 45 分前、開場は 30 分前です。

※未就学児の入場はご遠慮いただいております。

幻灯劇場『Waltz for Daddy』

プレスリリース

出演 |

橘カレン／宇留野花／村上亮太郎／松本真依／中尾多福／布目慶太／藤井颯太郎／鳩川七海

チケット取り扱い |

・ CoRich(当日精算)

<https://ticket.corich.jp/apply/380982/>

・ チケットぴあ(事前決済)

東京公演：<https://w.pia.jp/t/wfd-tokyo/>

Pコード：535-133

■チケット料金

一般：4,000 円

U30：3,500 円

学生：2,500 円

応援チケット：10,000 円(※特典として、限定ステッカー付)

当日一律：4,500 円

※U30、学生チケットは、受付にて身分証の確認をさせていただきます。

■スタッフ

・ 共通スタッフ

脚本・演出：藤井颯太郎

ドラマトウルク：谷 風作

作曲・編曲：水野蒼生

振付：本城祐哉

ジャグリング演出補佐：染谷樹(架空カンパニーあしもと)

衣装：杉山沙織

舞台美術：板倉勇人

宣伝映像：畑野亮

宣伝美術：鈴木哲生

広報：小野桃子、宇留野花、橘カレン、布目慶太、松本真依

制作：岸日和多、谷 風作、城野佑弥

幻灯劇場『Waltz for Daddy』

プレスリリース

・京都スタッフ

演出助手：北村侑也(匿名劇壇)

演奏：曾我大穂(仕立て屋のサーカス)、本城祐哉

舞台監督：河村都(華裏)

稽古場補助：村田瞳子

音響効果：河合宣彦(株式会社 Road-K)

照明プラン：河口琢磨

照明操作：真田貴吉

写真撮影：松本成弘

・東京スタッフ

演出助手：末富真由

演奏：RASEEN

舞台監督：村田瞳子

稽古場補助：鈴木萌花

音響効果：おにぎり海人(かまどキッチン)

照明プラン・操作：松田桂一

写真撮影：おにまるさきほ

制作協力：黒澤たける

・京都公演

主催：幻灯劇場

ロームシアター京都×京都芸術センター U35 創造支援プログラム “KIPPU”

共催：ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都芸術センター(公益財団法人京都市芸術文化協会)、京都市

助成：芸術文化振興基金

・東京公演

主催：幻灯劇場、一般社団法人 緊急事態舞台芸術ネットワーク

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(全国キャラバン)| 独立行政法人日本芸術文化振興会

幻灯劇場『Waltz for Daddy』

プレスリリース

プロフィール

藤井颯太郎

劇作家・演出家・俳優

1995 年生まれ。俳優として NHK 連続テレビ小説『おちょやん』等に出演。2019-2021 年までの二年間、KISS FM KOBE のラジオ番組『STORY FOR TOW』のパーソナリティとしても活動。東京芸術劇場が主催する「東京演劇道場」にも所属している。

2013 年、兵庫県立宝塚北高校 演劇科在学中、幻灯劇場を旗揚げ。旗揚げに際し 18 歳の時に書いた戯曲『ミルユメコリオ』でせんだい短編戯曲賞を最年少受賞。2017 年文化庁文化交流事業の一環で大韓民国演劇祭へ招致され『56db』を製作し二カ国五都市で上演。ジャポニスム 2018 伊藤郁女×森山未来『Is it worth to save us?』にシナリオで参加し、横浜やパリで上演。

近年は、日本センチュリー交響楽団×豊中市立文化芸術センター「豊中名曲シリーズ」に小説を書き下ろしたり、ホテルに宿泊しながら観劇する「泊まれる演劇シリーズ」の作家や演出を手掛けたり、実験的な WS シリーズ「フェニーチェ演劇解体新書」を立ち上げ講師をつとめるなど、結構頑張っている。



幻灯劇場

劇作家や映像作家、俳優、ダンサー、写真家など異なるジャンルの作家が集まり、よってたかって演劇をつくる集団。旗揚げ公演『ミルユメコリオ』でせんだい短編戯曲賞を最年少受賞。文化庁文化交流事業として『56db』を製作、二ヶ国五都市で上演するなど、国内外で挑戦的な作品を発表している。

近年では、ABC テレビの番組「THE GREATEST SHOW-NEN」にて A え! group とコラボした音楽劇『鬱憤』を上演。また、オーケストラの演奏会「センチュリー豊中名曲シリーズ」に小説を書き下ろしパフォーマンスを行ったり、日本センチュリー交響楽団の奏者や クラシカル DJ・水野蒼生とタッグを組んだフィジカルシアター『Play is Pray』の創作をしたりと、ジャンルを越え多分野のアーティスト達と創作を行っている。



■お問い合わせ

幻灯劇場

TEL : 080-6206-5188 (キシ)

Mail : gentogekijo@gmail.com

X(旧 Twitter) : @Theater_phantom

HP : <https://gentou-gekijou.themedia.jp/>